

指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	所沢航空記念公園
指定管理者	(公財)埼玉県公園緑地協会・(公財)日本科学技術振興財団グループ 代表者 赤石沢 寿彦
評価対象年度	平成26年度
施設所管課所	川越県土整備事務所

評価項目	細項目	評価	コメント
利用者の平等な都市公園の利用の確保	平等利用の確保	A	・条例に基づき定めた供用日、供用時間を守っている。 ・休園日、利用時間、利用料金を見やすく表示している。 ・変更の場合、事前に十分な周知を図っている。
	利用料金の適切・公平な徴収	A	・利用料金の徴収を適切に行い、複数者による確認を実施した。 ・利用料金を無料とする場合については適切に判断した。 ・利用料金の納期限どおり徴収した。
	苦情・要望等への適切な対応	A	・苦情・要望・取材等へ適切に対応した。 ・苦情・要望等の集計分析を行い、利用者のニーズの把握に努めた。 ・苦情・要望等のデータベースによる一元管理を行い、対応の共有や迅速化に努めた。
関係する法令等を遵守した適正な都市公園の運営	法令等の遵守	A	・危険防止・注意看板の設置、定時の園内放送の実施、あわせて毎日巡回を実施し、利用者への指導監督を行った。 ・利用許可等は審査基準に従い、適切に行われた。
	適切な各種手続き	A	・基本協定に基づく、承認申請、報告は適切に行われた。 ・受動喫煙防止に関する必要な措置が適切に行われた。
都市公園の設置目的を効果的に達成した効率的運営	事業の実施	A	・事業計画どおり事業が実施された。 ・「日本の科学技術100年展」、「堀越二郎の生涯」や零戦の展示等、指定管理者のノウハウを活かしたイベントを数多く実施し、利用者数の増加に努めた。
	安全性の確保	A	・施設、設備について適切な項目及び回数点検が行われた。 ・園地、施設、設備、備品等の必要な修繕が適切になされた。
	防災等適切な管理の履行	A	・危機管理マニュアルを整備し、職員に周知徹底し、災害、犯罪の予防に努めた。 ・記念館において、積極的に新たな防災対策(E-Learningによる防災教育、防災装備・救護品の集約など)に取り組んだ。 ・消防訓練、防災訓練を実施した。
指定管理業務を行う経営基盤	収支の適正な管理	A	・会計毎(公益、受託、自主)に収支を区分し、適切な財務処理がなされている。 ・指定管理者以外への支出はなかった。
	事業計画との整合性	A	・適正に会計書類を整備すると共に必要な保険に加入した。
その他	個人情報の適切な管理	A	・(一財)日本情報経済社会推進協会が認定する「プライバシーマーク」を取得するなど、利用者登録に係る情報等を適切に取り扱っている。
	県内中小企業及び環境への配慮	A	・警備、清掃等は指名競争入札を実施し、県内中小企業への発注に配慮した。 ・エコ外部診断を行うなど、第三者の視点も入れ、環境への配慮に取り組んでいる。
総合評価		A	指定管理者のノウハウを活かした各種事業の実施により、利用者の増加を図るとともに、安心安全を提供しつつ効率的な運営が行われた。

特記事項	特に評価すべき点	指定管理者のノウハウを活かして、適正な園地管理を図るとともに、各種イベントを積極的に実施し、利用者数の増加や公園のPRに努めた。
	次年度に向けて改善が望まれる点	特になし